伊勢崎市立三郷小学校 学校通信





令和7年度 第2号

令和7年4月21日(月)

始業式で伝えました 『学びを積み上げられるよう、1年間頑張りましょう』

1学期始業式・入学式から2週間ほどが過ぎ、学校生活も年度・学期の始業モードから少しずつ日常の活動へ移っています。 各児童も入学・進級した新たな学年に徐々に馴染み、「今年も頑張るぞ」といった気概が感じられます。

4月7日の始業式では、次のとおり2~6年生に向けて願いを込めつつ話しました。始業式は(入学式を直後に行う関係から体育館が使用できなかったため)西校庭で行い、北風が吹くなかにあっても全ての児童がしっかりと利の額を見ながら話を思いて



にあっても全ての児童がしっかりと私の顔を見ながら話を聞いてくれていました。

皆さん、進級おめでとうございます。

今日から | つ学年が上がり、新しい | 年間が始まります。

自分の学年が分かっていますか? 間違えないようにしましょう。

皆さんとは今日初めて出会ったわけですが、こうして見てみると目がキラキラしてやる気に 満ちている感じがします。素晴らしいことです。

年度の始まった今、皆さんにお願いがあります。

今年度 | 年間、 | 日 | 日を大切にして、三郷小学校で学びを積み上げてください。

そのために、まずは目標を掲げましょう。目標を掲げることができたら、達成に向けて努力してみましょう、取り組んでみましょう。「こうなりたい」「こんな風にがんばってみたい」と思ったり願ったりするにとどまらず、実際に行動してみましょう。今日は○○ができるようになった、◇◇がわかるようになった、と実感できるように頑張ってください。

| 日過ごしたら、 | 日分の成長を果たしましょう。 | 日の成果は小さくとも365日積み上げると大きなものになります。

今年度が終わる来年の3月頃には、一回りも二回りも人間的に大きくなっていると思います。

今日は、令和7年度に第1歩を踏み出した日です。

やる気に満ちた今の気持ちを忘れないでください。

皆さん、この I 年間を毎日楽しく過ごすために、そして、各々の成長に向けて自分の学びを 積み上げるために全力で頑張りましょう。

年度当初にあたって切なる思いを児童へ伝えました。児童の表情を見ながら直接に語ることができた嬉しさを噛みしめつつ、うなずきながら話を聞いてくれる児童一人ひとりを目の当たりにして、(自己満足な面もあると思いつつも…)手応えのある【年度のスタート】をきることができたと感じました。

毎朝、元気をもらっています

朝、正門や通用門、北門付近で児童の皆さんを迎え、朝のあいさつを交わしています。

多くの児童と「おはようございます!」とあいさつを交わし、朝のスタートを気持ちよくきる ことができ、また、元気をもらっています。

なかには、遠くから大声であいさつしてくれる児童がいたり、私の前で立ち止まり『ペコッ』 とお辞儀しながら丁寧にあいさつしてくれる児童がいたりして、思わず笑みがこぼれたり感心し たりの朝を過ごしております。なかには、少し照れくさいのか、うつむきながら小声で「おはよ

おはようございます!!

うございます…」などとあいさつを返してくれる児童もいますが、 私の前を黙って通り過ぎる児童はいません。



このような児童の姿を見るにつけ、普段からご家庭であいさつの大切さについて、子どもたちにお話ししていただいている様子が窺えます。あいさつの大切さについては、学校でも指導しておりますので、今後もご家庭での指導をお願いいたします。

去年と比べて、大きくなったかな? 治すところはないかな? 大丈夫かなぁ…

新学期早々、発育測定や聴力検査、視力検査を行いました。

身長や体重を確認する発育測定は保健室、聴力検査は放送室、視力検査は家庭科室や教室で行いました。また、4月16日には歯科検診が始まり、今後は順次、各科の検診が実施される予定です。今年度も、法令に基づいて6月末日までには全ての検診を終える計画を立てております。実施にあたっては、児童たちは担任の先生の指示をよく聞いて、ほとんど私語をせずしっかりと測定や検査、検診を受けていました。

発育測定では、各々の児童が昨年度に行った測定の結果と比べることで、自分の成長を数値として実感できたと思います。各科の検診結果については、後日お伝えしますので、治療勧告等の連絡を受けましたら、できるだけ早く受診されますようお願いします。





当事者意識をもって取り組みましょう

4月9日には「第1回 専門委員会」が行われ、児童会組織が始動したことで、『新しい年度がさっそく動き出したなぁ』という気がします。

各専門委員会では、積極的に委員長や副委員長に立候補する様 子が見られ、各委員となった5・6年児童の意識の高さが感じられ



ました。「今、学校に何が必要か考えて企画する」「みんなで協力して物事を成し遂げる」等々、 専門委員会や児童会の活動を通して学べることはたくさんあると思います。「皆が気持ちよく生 活できる学校にするために自分にできることは何か」など三郷小児童全員が当事者意識をもって 児童会活動に取り組む・協力する1年であって欲しいと願っています。